

社内報 12 月号

株式会社NITTOH

決算発表

上半期の決算発表が 11 月 8 日に行われました。上半期は、昨年度に北陸で大型現場が完成していたことを考慮して考えると、売上、利益率なども現場としては概ね良好に進捗したのではないのでしょうか。ただ、人件費や経費が上昇して、利益としては前年を下回りました。売上が緩やかではありますが上昇傾向にあるので、人員の補充を行っているのですが、少子高齢化の影響を受け、求人には苦勞をしている状態です。特に現場の技能員が不足しており、協力業者さんを探したり、工務社員を求人費をかけて募集しているのですが集まりにくく、入社しても間もなくして退職してしまう人も結構います。こうしたことによりかなりの費用がかかってしまっているわけですが、そうすると、それは「今後も続くことですか？これからは利益が少ない状態が続く予想ですか？」という質問が記者からきます。今までは社内のマンパワーをかけず、ただ外部の求人媒体にお金を払って求人誌やネットに掲載する方法しかとっていないので、これでは確かに現状の問題の解決にはなりません。記者の質問同様、ずっと人件費が多いままで継続してしまいそうです。簡単なことではありませんが、今後は社員が動いて人を見つける方法、社員も協力業者さんも、人が入ってくれる独自のシステムを考えなくてはいいように思います。また、もう少し長いスパンで考えていくことも必要のように思います。

ハチの巣駆除

今年は、蜂の巣の駆除依頼が多いのですが、名古屋営業所で床下のミツバチの巣の駆除を行いました。海部郡大治町にある築 100 年ほどの蔵の床下にミツバチが巣を作り、付近が小学生の通学路になっているため、JAを通じて駆除依頼を頂きました。床下が狭く、スムーズに作業出来なかった為、巣の撤去に 3 時間ほどかかりましたがゴミ袋 5 袋分ほど回収しました。



耐雪梅花麗

写真は、社長室に掛けられているもので、「耐雪梅花麗」と書かれています。西郷隆盛が甥の市来政直に詠んだ漢詩の一節です。「雪に耐えて、梅花麗し」ということで、梅の花は冬の雪や厳しい寒さに耐え忍ぶからこそ、初春に美しい花を咲かせ、かぐわしい香りを発する。苦難や試練を耐えて乗り越えられれば、大きく見事な成長が待っているというたとえです。また、こうした事実を知れば、楽な生

き方ややり方などできない。大成するには忍耐が不可欠だということです。まだ寒風が、吹く中でそっと控え目に小さな花をつける梅は、古来日本人が好むものです。西郷隆盛は、上野公園にある犬を連れた銅像の印象が強く豪放磊落なイメージがありますが、島流しになったり辛い時期も多くあり、また書を好む思慮深さのある努力家であり、義理や恩を大切にすると大まじめな性格だったようです。今回、この言葉を上げたのは、広島カープを引退した黒田博樹投手が、好きな言葉としてこの言葉を上げていたからです。写真は、日米通産 200 勝を達成した時のもので、広島の選手全員が「耐雪梅花麗」と入った T シャツを着ています。黒田投手は、高校時代は控え投手で、大学時代も下級生の時は、それほど成績を残していません。父親は、元プロ野球選手で、高校にも野球をしようと夢と希望を持って入学したと思いますが、結果がでず監督にも認められず辛い思いをしたと思います。高校時代は、打たれて、またコントロールが悪く、罰としてグラウンドから出されて走らされてばかりいたと言っています。大学でも野球を続け、上級生になってドラフト候補と言われるようになりますが、とにかく高校時代から黙々と努力したそうです。高校の時は、球は速いがノーコンだったので、それがまだ若く体が出来上がってない時期に投げすぎることなく、しっかりと足腰を鍛えることとなり、結果として大器晩成に繋がったように思います。頑張っていると人生は無駄はないということでしょう。広島に入団したのは、当時は逆指名制でしたが、まだリーグ戦で投げていなかった下級生の頃から、広島のスカウトの方が、グラウンドに足を運んでくれたことに気付いており、感謝の気持ちをもって大阪出身の黒田投手が迷わず広島入団を決めたそうです。ただ、入団したのはドラフト 2 位で、入団した年には、1 位で入団した投手が新人王をとっており、黒田投手は一軍では投げていますがパットしない成績でした。高校時代は、控え投手だった選手が、ニューヨークヤンキースのエースとなるのですから、人間には底知れぬ可能性があるのを感じます。その後、ニューヨークヤンキースの高額オファーを断って広島に戻ったのは、皆さんもよく知っていることだと思います。マウンドでは、闘志をむき出しにして向かっていきますが、それも普段努力をしており、ファンや裏方の方の思いや支えに応えようとする責任感が誰よりも強いからでしょう。

日本は、春の桜、夏の向日葵、秋の秋桜など、季節ごとに美しい花が沢山あり、素晴らしい国です。大変寒くなってきましたが、来年の早春に梅の花が咲いたら、観賞に行きたいものです。



キックオフミーティングの開催

来年の話をするのが鬼が笑うと言いますが、来年度の年度替わりに、事業部ごとに全員参加のミーティングを行うことになりました。今までは、経営方針発表会があり事業部長、部門長を通して、前年度の結果や当年度の方針や組織などの変更点などの話を聞いていたと思いますが、今後は事業部ごとに、会社の現状、問題点、当年度に向けた活動方針などを話し、方向性を合わせていきたいと考えています。そして、何よりも大切なことは、全員が参加することです。受け身で聞いているだけでなく主体的に考え本当の意味で、全員が参加することです。前年度の活動結果、またそれを踏まえての今年度の計画などをできるだけ多くの人に発表してもらったり、発言の機会を設けたいと考えています。全員がどうすれば、業績が向上し、お客様により喜んでいただき、また自分たち自身も効率よく楽しく仕事ができるか、よりよいチームにしていくには、そして勝てるチームづくりをするために、与えられるのを待っているのではなく、自分たちで作り上げていく、そのためのミーティングの場になればいいと思います。

若手給与の引き上げ

来年より、営工手当を廃止して、時間外勤務手当として、あらかじめ決められた時間数分を支払う制度になります。詳細は総務部より説明会がありますのでそちらでご確認ください。これに伴い、新卒の求人を含め、新たに入社する人の給与表示において、営工手当分は、給与の表示からは除かれますので、2018年春新卒入社の方の求人から、少しですが給与を引き上げることになります。それに伴い、年下の方の方が給与が高いということになってはいけませんので、若い人の給与を少しずつ引き上げて調整を図っていきます。この 1 月の定期昇給から行っていきます。



東海法人協力業者会ゴルフコンペ

施工事例紹介

- 施工場所：岐阜県岐阜市
- 工事名：Sマンション 屋上改修防水工事
- 建物：RC造(5階建て)
- 仕様：オルタック、OSTW-3S工法



絶縁シート張込



ウレタン塗膜施工



シフト完了

■担当：法人事業部 岐阜営業所 下廣 圭介

既存防水層は、アスファルト防水上に保護モルタル仕上げ、立上りのみアスファルト防水露出のため、立上りアスファルト防水層の撤去を行い、ウレタン防水絶縁工法を行いました。

マンションの屋上の為、入居者様への配慮、養生、安全管理等に気を付けて施工管理を行いました。

防水層撤去時の騒音、溶剤臭など特に注意をし、大きな問題もなく完了することが出来ました。

お客様にも工程、仕上がり共に満足をして頂き、大変喜んで頂きました。施工前にあった漏水もなくなり満足のいく施工、完了となりました。

入社社員紹介

★安藤 智巳 リニューアル工事部 46歳

資格：宅地建物取引士

趣味：味噌づくり

「会社の一員として早く貢献できるよう努めて参りますので、よろしくお願いいたします。」

ちょっと一言

「名古屋市行きたくない都市ナンバー1に一言」

監査役
加藤 敬三



皆さま、こんにちは。監査役の加藤です。平成 25 年6月に当社の監査役に就任して約3年半、各営業所の社員の皆さまとはあまり接する機会がありませんが、お会いする機会がありましたら、よろしくお願いします。

さて、最近の日経新聞によりますと、先般名古屋市が調査したところ、札幌・東京・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・福岡の8都市の中で名古屋市は行きたくない都市のナンバー1だったそうです。

別の調査によると不人気の理由は、名古屋は排他的、夏暑い、めばしい観光地がない等のようです。

そんなことは全く気にする必要ないと思います。名古屋は良いところがいっぱいあるのです。歴史的にも現在も経済・文化など素晴らしいものがあります。

最近では、東京・大阪や観光諸都市はどこへいっても人がいっぱい。名古屋は名古屋駅前や都心の一部を除いて比較的静かで住むのに適しています。

そもそも名古屋は日本の縮図のようなところ。まじめ、堅実、輸出やものづくりが盛ん、他の目を気にしすぎる、等々。

河村名古屋市長は「面白い街をつくらにゃあ」と躍起になっているようですが、他の目を気にしすぎて、無理なことをやる必要はないと思います。

「Let it go」「Let it be」です。

以上、郷土を愛する1人として一言申し上げました。

反論をお待ちしています。

★Happy News★

ご結婚おめでとうございます

★総務部 大淵係長 (旧姓:浅埜)

11月結婚

